

新たな出会いに、期待感いっぱいの「始業式」 これからの生活に、わくわく感いっぱいの「入学式」

校長 館林 美和

学校に子供たちの明るい挨拶の声があちこちから聞こえ、学校に令和7年度の始まりのスイッチが入りました。

始業式 新しい先生との出会いに興味津々。先生たちに注目する瞳がきらきらと輝いていました。担任発表では、担任の名前が知らされると、拍手や「やった!」などの声が上がリ、場の雰囲気が一気に明るくなりました。「この先生との一年が楽しみ」といった子供たちの担任に対する期待をひしひしと感じた瞬間でした。

入学式 しっかりと一列に並んで入場した一年生。たくさんの「おめでとうございます。」のお祝いの言葉に、「ありがとうございます。」とお礼の言葉が言えました。教室では、担任の先生から名前を呼んでもらうと、笑顔で大きな返事ができました。これからもできることが増え、この笑顔が続く学校でありたいと思いました。また、温かい雰囲気の入学式を作り上げた功労者は、なんといっても6年生です。体育館と3つの教室、ろうかに玄関、トイレまで、一人一人が役割を自覚して、心を込めて会場作りをしていました。最上級生の心意気を感じられる姿でした。「全校のためにできること」を考え、心を遣って行動することのできる6年生は、頼もしい存在です。

朝の時間…1年生の荷物の片づけなど一緒に過ごす6年生。優しい姿が「いいね!」

今年も「**いいね**」が**いっぱい**の落合小に!
始業式では子供たちに「三つのいいね」の話をしました。

①がいをもちて

②らいを決めて

③ぱりづよく

取り組むことを大切にしていこう!

どんな自分になりたいのか願いをもつことはもちろんですが、具体的に実行することを明確にして、あきらめずに挑戦する姿(過程)を大事にしたいと考えます。学校生活すべては自己実現に向かっていきます。三つの「ね」を心に留め、努力し続ける落合小の子になってほしいと願っています。また、そんな仲間の姿を見つけ、認め合える落合小の校風を創り上げていきたいと思っています。

ご家庭においても、お子さんの小さな成長や頑張る姿に「いいね」の温かい言葉のシャワーをたくさん浴びせていただきたいと思います。

【令和7年度落合小学校職員】

子どもたちのよりよい育ちのため、保護者の皆さんと願いを共有しながら、一緒に子どもたちを支えていきたいと思っています。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

※紙面上にて記載紹介させていただきました。